

午前通園保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 交野市立児童発達支援センター 保護者等数(児童数)39 回収数 36 割合 92.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	23	11	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・午前の部屋分けは良かったが、午後のアリスの部屋はかなり密であった。コロナが気になる。行きたくなかった。 ・2や3の部屋、廊下は狭いと感じます。 ・お部屋によっては様々時があります。 ・ソーシャルディスタンス等の今の状況としては不十分だが、普段の療育では十分である。 ・限られたスペースでは出来ています。 ・曜日によって部屋いっぱいの子どもになって遊びにくい時もある。 ・広い部屋と狭い部屋の差がありすぎるので広く使える時とそうで無い時がある。 ・普段なら十分と思うが、コロナを考えると「2」「3」の部屋で1列に座るとき、アリスで遊ぶときは狭く感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの数に対する必要な部屋面積は基準を満たしていますが、現在のソーシャルディスタンス確保というところでは、密に感じられることがあったと思います。空気清浄機や窓の開放による換気、また、消毒をまめにするなどに対応しておりますが、部屋を分ける等で今後も密にならないように努めてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	30	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・加配の先生が1人で2人の児童を見るのは無理があるのではないかと。1対1でも大変そう。 ・OTやSTがいて下さればと思うときがあります。 ・先生の数は増やすべきです。手が足りていないと思う事も多くあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・加配は、子どもの発達や支援の必要性に応じて検討し、付いています。次の所属への移行支援として1対1〜2対1としていく場合もあります。 ・現在はOTを配置しておりますが、今後他の専門職員についても配置を検討していきます。 ・職員数は基準以上の配置になっていますが、療育中に手薄にならないように職員間の連携を見直します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	30	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の築山の上のフェンスが低すぎる。足をかけられない高さにするべきではないかと思う。又、登れない工夫も必要と感じます。 ・バリアフリー化が今一つ。 ・タオルかけ等 体格にあった高さにしてきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・築山のフェンスに、足をかけられないようにカバーをします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	29	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯前のテーブル等、こまめに拭いてくれている。 ・トイレの手洗い場の数が少なすぎる。 ・トイレの設備が古い。最近の私立幼稚園はリフォームしてトイレが綺麗で使いやすくなっているので差を感じます。下足場から廊下への動線が無い。素足で土間部分を通る必要があるため。 ・掃除はあまり行き届いていないかなという印象があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い場の数を増やすことは設備の関係上難しいので、分散しての使用をお願いしています。 ・靴箱から廊下への移動で、土間部分にすのこを設置する予定にしております。 ・センター内の清掃は清掃業者の方に委託しております。業者の方に申し入れると共に、職員も目を行き届かせるようにします。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	35	1	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	31	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい福祉課の担当の方が、こどもゆうゆうの内容を全く理解しておらず、1から全て説明するのが大変ストレスだった。電話での聞き取りも下手すぎる。担当を変えて欲しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい福祉課との連携を強化し、今後、このようなことがないようにします。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	34	2	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	31	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しくさせてもらっています。 ・先生方の準備・練習など努力をありがたく思う ・まだ通所して日が浅い為わからない。 	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	16	5	5	10	<ul style="list-style-type: none"> ・そういった機会があったほうが良いのかどうか、今はわかりません。 ・交流したことはないが、そういう機会があると聞いている。 ・雨天やコロナ禍で一度も体験できていない。 ・コロナの中なので仕方ないと思います。 ・今年はないと思う(できない)。 ・まだ通所して日が浅い為わからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年は年に2回、地域の保育所・こども園児に来園していただき交流を行っています。今年度も5歳児は毎週、4歳児は年5回、公立こども園に出向き、交流を行っています。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	36	0	0	0			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	35	0	0	1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	29	2	0	5	・幼稚園に行った後、こどもゆうゆうとの関りが分からない。申請等必要なか説明して欲しい ・勉強会はとてためになります。 ・まだその(参加する)年齢になっていないので。 ・月に1度の勉強会や日々の療育の中で、アドバイスや知識を学ばせてもらっている。 ・見相でペアレントプログラムは受けましたが、ペアトレは違うものですか。 ・こだわり、かんしゃく等ないので分からない。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	34	2	0	0	・先生による ・いつも先生にはよく話を聞いて頂きありがたいです。 ・親身になってもらい助けられています。 ・通院や発達検査の結果など報告し、質問に答えてくれる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	34	0	1	1	・聞いた事に関して、かなり詳しく教えて頂いたものでありがたかったです。 ・面談やノートを介して支援してくれる。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	13	11	3	9	・無かったように思う。 ・今はコロナで難しいですが、他の保護者の方とお話や情報交換したいと思います。 ・まだ間もないのでこれからかと思えます。 ・父の役割、母の役割を先生からも伝えてもらうことによりより良い連携で子どもに接する事ができている。 ・保護者会に出席したことがない。 ・まだ参加したことがない為、わからないに○をしました。	
	16 保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	35	0	0	1	・相談しやすいように先生方が声をかけて下さる。内容によっては迅速で保護者のケアの体制もすばらしいと思う。 ・「できるように工夫する」ことの大切さを教えてもらった。相談するとすぐに答えてくれる。通所の回数等。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	35	1	0	0	・先生によるが、良い所でもある	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	33	3	0	0	・もう少し早めにセンターだよりが欲しかった。 ・2歳児の保護者会は直前に決まるので、行けないこともあります。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	34	2	0	0		
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	29	3	0	4	・子どもの体調を口頭で「元気です」と伝えるだけの管理方法は良くないと感じます。今は特に、コロナの感染が心配なので、こどもと母の体温や体調をカードに記入するなどして管理するべきではないか。 ・まだ訓練になった事はないのですが実施されている事は知っています。 ・災害時の訓練は定期的にあるが、防犯・感染の対策はきちんとして頂いているように感じるが訓練を実施されているのかはわからない。 ・訓練のある日に通所することが少ないので分からない。 ・まだ参加したことがない為、わからないに○をしました。	・体調については、当初、毎朝体温をお聞きしていましたが、皆さんがきちんと検温もされていたので、体調をおききするだけになりました。今後、体調管理カードを作るなどし、通園されている方、職員ともに体調管理を強化してまいります。 ・防犯訓練は、午後の時間に、職員が不審者・児童の役になっておこなっております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	28	3	0	5	・訓練のある日に通所することが少ないので分からない。 ・まだ参加したことがない為、わからないに○をしました。	・地震・火災を想定した訓練を月1回実施しております。登園曜日が個々に異なっておりますので、年間を通してすべての児童が参加できるように計画しています。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしている	29	6	0	1	・楽しんでいる時もありますが、まだまだ「通わされている」と思っているようです。 ・行けば楽しそうにしている。 ・先生もおともだちも好きなようで、毎日楽しく通っている。 ・家でも、歌ったり、ゆうゆうごっこをしている。	
	23 事業所の支援に満足している	33	3	0	0	・もっと母子分離の時間・機会が多くあれば良いと思う。 ・療育の時間がもっと長ければと思いますが、いつも親身に対応して頂きありがたいです。 ・母子ともに大変満足しています。 ・刺激を受け成長したと思う。	・センターでは「親子通園」を基本とした療育を行っています。その中で、3歳児から少しずつ親子分離を経験し、5歳児は週4回(週1回は親子個別)の親子分離になります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。